

「eGFR<30mL/min/1.73m²でのレムデシビル投与における通常量投与と減量投与での有効性ならび安全性の比較検討」 について

1. 研究の対象

2022年1月～2024年12月に当院でベクルリー®（レムデシビル）の点滴治療を受けられた方で重度腎機能障害（eGFRが30mL/min/1.73m²未満）のある患者さま

2. 研究目的・方法

【目的】新型コロナウイルス感染症において抗ウイルス薬であるレムデシビルの投与は治療のうえで重要であるが、eGFRが30mL/min/1.73m²未満の方に対するレムデシビルの投与は副作用として添加剤による腎機能障害悪化の可能性があります。しかし、本邦においてレムデシビルの投与量は確立しておらず、減量投与した時の有効性、減量投与しなかった時の安全性はまだ解析されていません。本研究はこれらの解析を行うための観察研究です。

【方法】「3. 研究に用いる試料・情報の種類」に示した情報を収集して解析を行います。今まで実施された検査や診察などの情報を電子カルテなどの診療情報から取得します。新たに患者さまに実施していただくことはありません。

【研究期間】2024年1月17日～2026年12月31日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：年齢、性別、身長、体重、ベクルリーの投与歴、既往歴、
検査値（クレアチニン値、eGFR、AST、ALT、K値）、
COVID-19の重症度、COVID-19ワクチン接種歴の有無 等

* 本研究では、試料（血液や組織など）は使用しません。

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

【連絡先】

研究責任者：倉橋 基尚 （薬剤部・薬剤師）

連絡先担当者：是枝 哲平 （薬剤部・薬剤師）

実施医療機関名：国家公務員共済組合連合会 大手前病院

住所：〒540-0008 大阪市中央区大手前 1-5-34

電話番号：06-6941-0484（代表）（平日：9：00～17：00）

（作成日：（西暦）2025年1月24日）